※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　理科

教科	理科	科目	（学）標準地学基礎演習 B	単位数	１単位	年次	３年次後期
使用教科書	高等学校　地学基礎（数研出版）						
副教材等	共通テスト対策実力完成直前演習地学基礎（ラーンズ） 共通テスト総合問題集地学基礎（河合出版） 共通テスト実践問題パック V 地学基礎（駿台文庫）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実際の入試に近い時間を内で大学入学共通テストと同じ形式の問題演習を行います。
入試に近い形の演習で、集中して速く正確に問題を解く訓練をします。

２　学習の到達目標

・２年次に学習した「地学基礎」の内容を受けて、演習問題を通じて大学入試試験「地学基礎」に対応できる知識・技能を定着する。
・様々な現象やグラフ・データを分析し、学習したことから問題・課題解決できるような思考力・判断力・表現力を身につける。
・地学現象に対して興味関心をもち、問題・課題を通して地学に関して本質的な理解に努める主体的に取り組む姿勢を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・地学現象について基本的な概念や原理・法則を理解できているか。 ・自然現象の特徴を系統的に理解し、それらを応用して分野をまたいだ複合問題に対応できるか。	・自然の事象や現象に対して科学的な思考、分析ができるか。 ・基本的な知識や法則を応用し、グラフの読み取りや実験の考察ができるか。	・各自が主体的に学習に粘り強く取り組み、見通しをもって振り返りをするなど、積極的に学習を調整しようとしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期		共通テスト 国公立大2次試験 私立大入試対策	a:基本問題を、時間内に回答することができる。 b:問題を正しく読み取り、回答する。 c:弱点を理解し、粘り強く取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査	授業プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度